SPブロックⅢ型

●特長

1.スピード土留プレハブ工法は、H24年度道路土工指針に準拠した大型ブロックであり、胴込(裏込)工を施し所定の高さまで築造します。

2.各ブロックが扶壁式擁壁となっています。底版上に埋め戻しされた砕石又はコンクリートは安定のためのカウンターウェイトとして作用します。

3.積みブロックの様な経験工学的に胴込材の決定が出来ない要素(現場条件)がある場合は、一般擁壁の様に土圧を与えて、胴込(裏込)を選定しながら安定条件を確保する事が可能です。

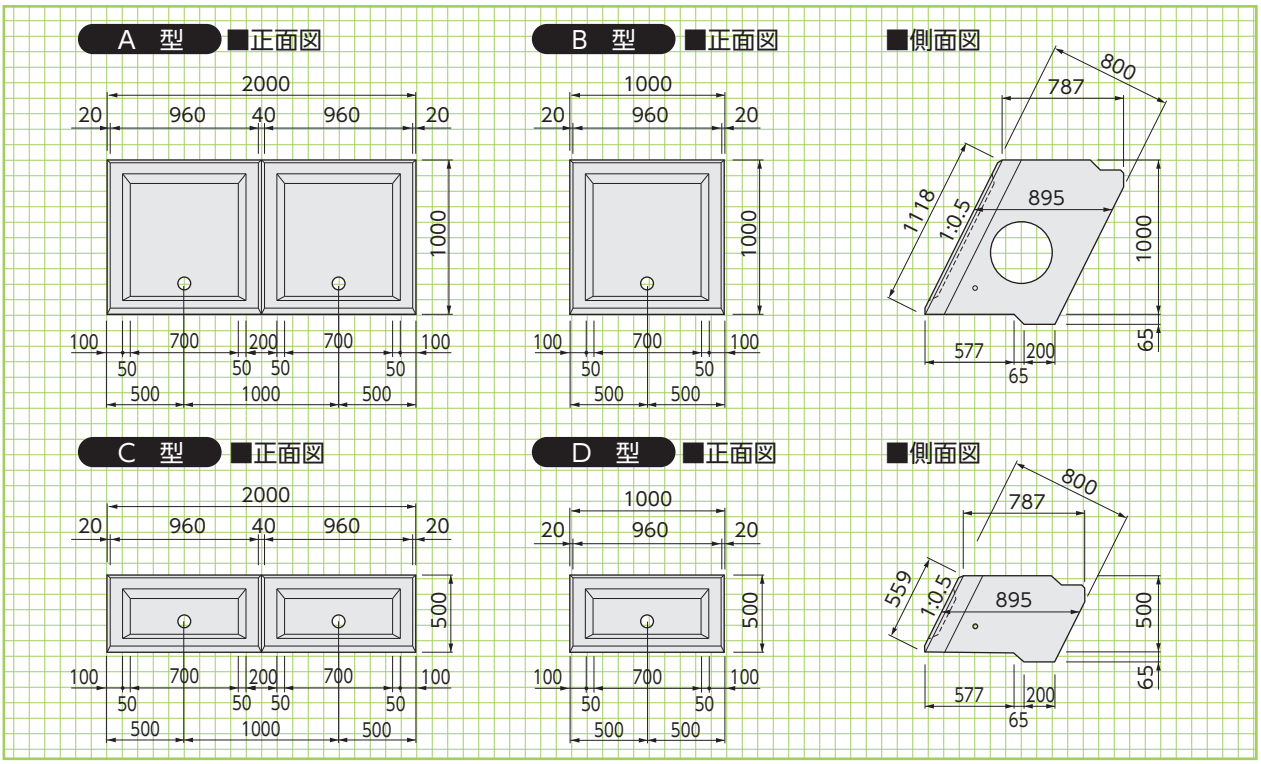
4.歩掛については、石積のように石工を必要とせず据付けは特殊作業員(ブロック工)と普通作業員で充分です。又、現場打ちのコンクリート擁壁と比較しても型枠工や大工など必要としない、きわめて省力的で現在の建設業界に即した工法と言えます。

5.扶壁両側面の1つの孔により、隣接する壁体をボルトにて連結するので、壁体の部分的なはらみ出しを防止すると共に施工上にも役立ちます。

6.水抜き孔は約1m²当り1個を設けており、ブロック1段毎に排水が可能です。又、吸出し防止材は一般に市販されている不織布(例:ステラシート等)が適当です。

基本形状図

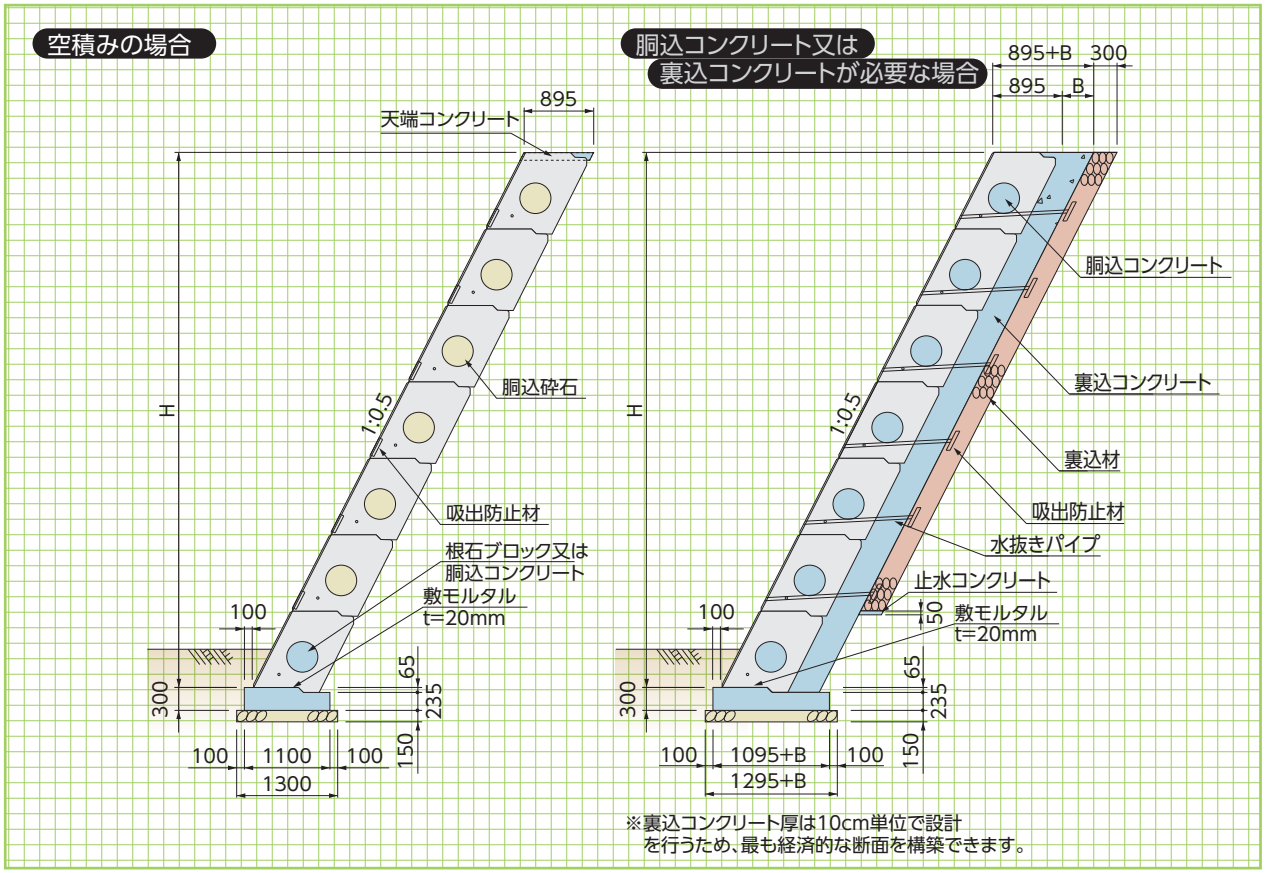
形状・寸法
重量



■重量表

呼　称	参考重量 (kg)	中込体積 (m^3)
A型	1182	1.287
B型	710	0.593
C型	740	0.579
D型	439	0.261

施工断面は背面の地山または盛土の土質・地形条件から安定計算により下図のように決定します。
尚、基礎形状は支持地盤の条件によっては安定計算を行い、変更することもあります。



1　根入れは、用途（道路、河川等）によって従来の擁壁と同じ考え方で設計してもらえば良いのですが、短区間で縦断勾配に変化がある場合は、各種基準に従い最小根入れを確保して一定勾配にするか、高さ調整の異形タイプを使いながら階段状にする等の方法があります。

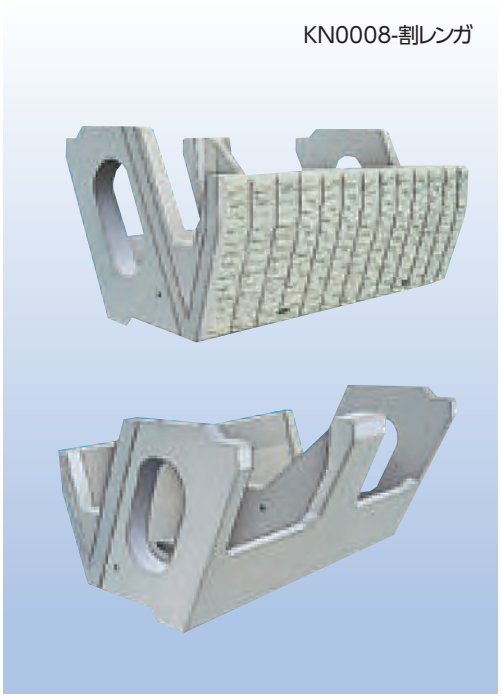
2　練積みの場合の伸縮継手目地（間隔）も、従来の同形態の擁壁と同じ考え方で設計して下さい。
〈基準例:国土交通省10m、NEXCO20m〉

3　空積みの場合の扶壁部に埋め戻しする砕石は設計条件に合致する様、必要に応じてプレートランマー（ビブロプレート）等で1ブロック高さ当たり2～3層（50～30㎝まき出し厚）に分けて転圧して下さい。

4　基礎及び天端コンクリートの寸法、形状は現場の諸条件に合わせて決定して下さい。

SPグリーンⅢ型 〈大型ブロック積擁壁緑化タイプ〉

スピード土留プレハブ緑化工法は
法面安定工法のイメージを変えました。


KN0008-割レンガ

●特長

1.SPグリーンⅢ型の特徴はスピード土留プレハブ工法で示されるとおり大型のコンクリート製品の重機施工により工期の短縮が図れます。

2.SPグリーンⅢ型は道路土工指針における「通常のブロック積(石積)擁壁に準じた構造の大型ブロック積擁壁」です。また、単体が扶壁式擁壁構造となっていますので、安定性が大きく、組み上げることにより擁壁として強固な構造物となります。

3.雨水等が開口部からだけでなく壁背面からも植生スペースの土に浸透するため、管理面での散水の必要が特にありません。

4.植栽スペースが大きく、低木類のものから中木類のものまで幅広い活着が望めます。その為施工後の景観も自然状態近く迄復元できます。

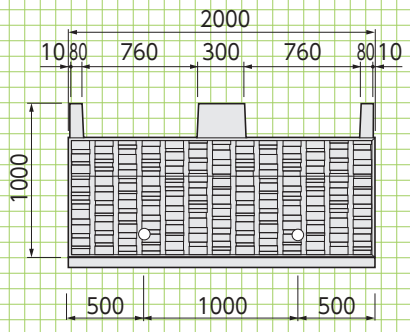
5.現場に応じて姉妹品のSPブロックⅢ-1型と併用することで、下段の視野の範囲を緑化にして上段を法留めにする組合わせ(または逆の場合)も可能です。

基本形状図

形状・寸法
重量

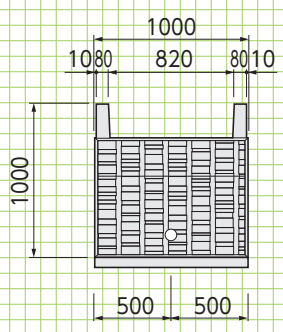
A型 参考重量:1367kg　胴込量:1.660m³

■正面図

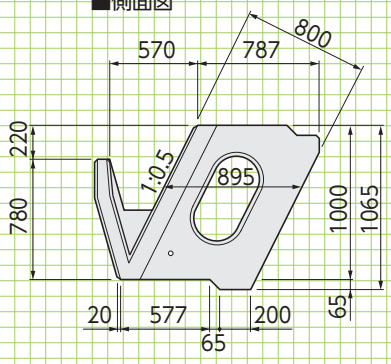


B型 参考重量:787kg　胴込量:10.785m³

■正面図

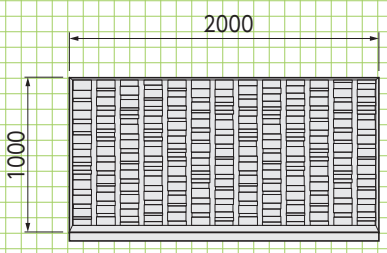


■側面図

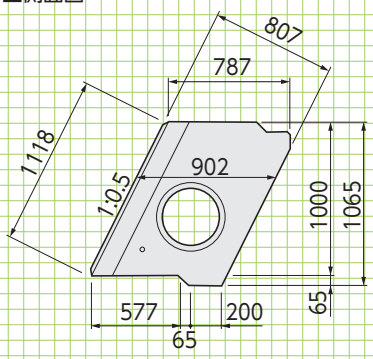


根石ブロック 参考重量:1368kg　胴込量:1.197m³

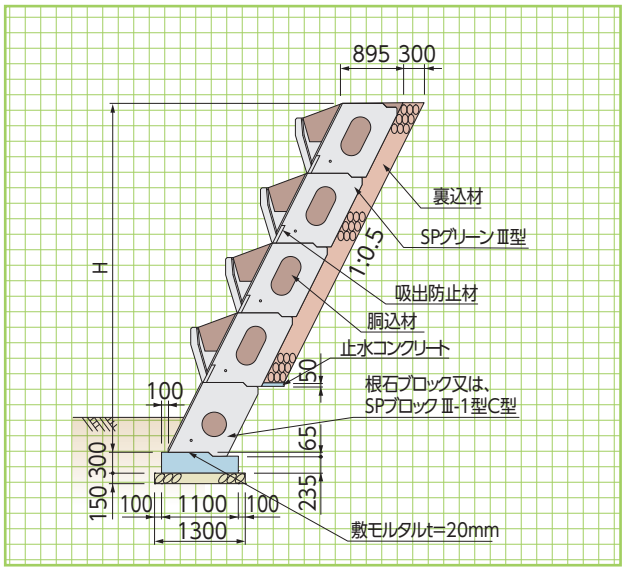
■正面図



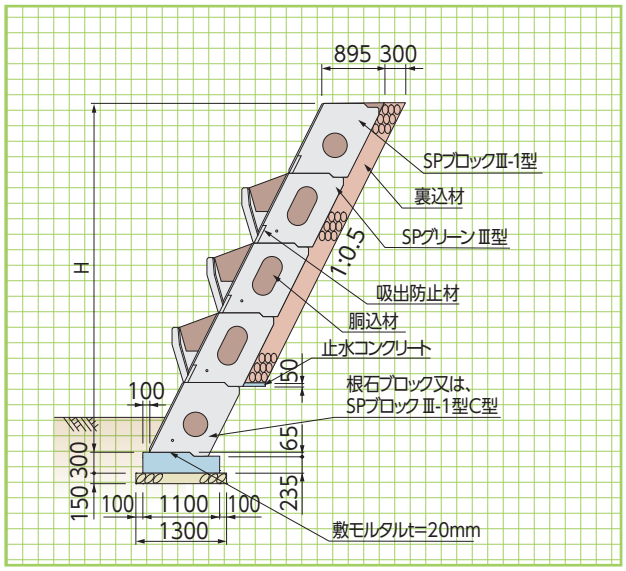
■側面図



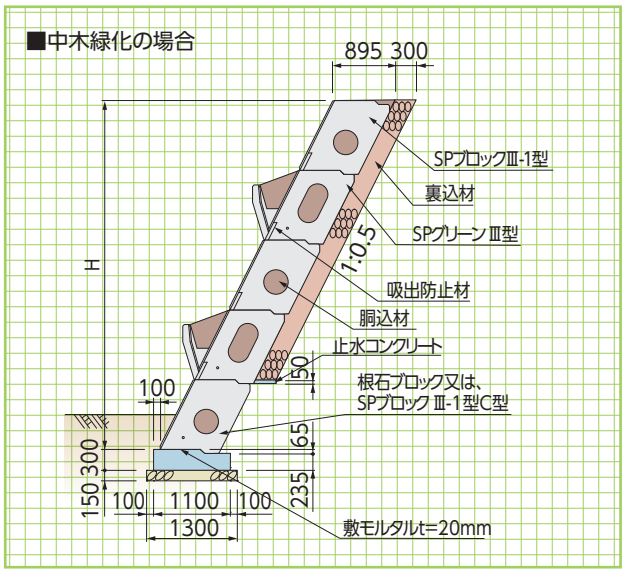
全段緑化の場合



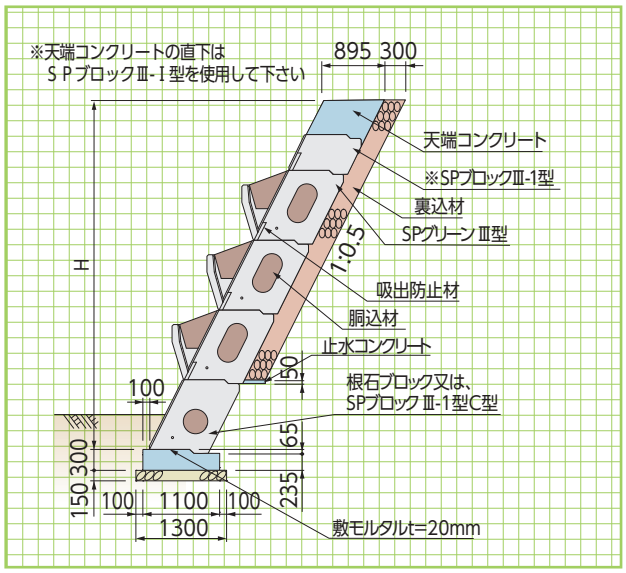
一部緑化の場合



中木緑化の場合



天端コンクリート打設の場合



高さ＝ 7.0 m ,延長＝ 100.0 m ,面積＝ 782.6m2(1：0.5)
（8.0段積；最上段と最下段はSPブロックⅢ-1 C型を組み合わせて使用の場合）

工　種	名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
本　体	SPグリーンⅢ	A型(L=2.0m H=1.0m)	個	300	−
	SPブロックⅢ-1	C型(L=2.0m H=0.5m)	個	100	−
据付工 ※注(2)	重機※注(1)	トラッククレーン(16t吊)	日	17.39	23個/日据付
	世話役	−	人	8.70	0.5人/日
	特殊作業員	−	人	26.09	1.5人/日
	普通作業員	−	人	43.48	2.5人/日
	諸雑費※注(3)	−	式	1.00	労務･クレーン賃料合計2%
胴込工	胴込材※注(4)	購入土又は現地発生土	m^3	555.90	(材･工共)
	吸出防止材	不織布:300×300×10mm	m^2	63.00	−
		掘削、埋め戻し、諸経費は除きます。			
		基礎工、天端工は別途計上してください。※注(5)			

※注(1) 使用重機は現場条件に合わせて下さい。
※注(2) SPブロックⅢ-1･SPグリーンⅢの据付工は全て同じで、胴込工を含みません。
※注(3) 諸雑費は敷モルタルの材料･均し費用であり、労務費･クレーン賃料の合計額に2%を乗じた金額を上限として計上して下さい。
※注(4) SPブロックⅢ-1の数量は『SPブロックⅢ-1、Ⅲ-2、Ⅲ-3』を参照して下さい。
※注(5) 裏込材、止水コンクリートを計上して下さい。